



病院長からのメッセージ

「医療事故のお詫びとご説明」

病院長 泉 良平

この度、富山市民病院で呼吸補助装置による医療事故が発生しました。

当病院を信頼し、治療を受けていただきましたのに、医療事故によって無事に退院していただくことがかなわず、患者様・ご家族の皆様には、誠に申し訳なく心よりお詫び申し上げます。信頼を裏切る形になりましたことは、病院としまして痛恨の極みです。これからはますます医療の安全に心を配り、皆様のご信頼をいただける医療の提供に職員一同、努力いたします。

お詫びと共に、今回の医療事故につきまして概要を説明させていただきます。

平成16年7月に、事故が発生いたしました。患者様は、中枢性肺泡低換気症候群にて10年以上治療を受けておられました。この病気では、睡眠時に呼吸状態が不良となるため、これまでも呼吸補助装置を自宅にて使用していました。今回、作動音の静かな新しい装置を試用するため入院されました。

入院後、看護師、検査科技師などが器械の操作方法をご説明し、実際にマスクを装着し、器械のスイッチを押すなどの練習をしていただきました。その後、主治医が看護師と共に訪室し、練習の状況を確認いたしました。

午後9時に、看護師が装着を手伝うために訪室しましたが、患者様がまだ眠くないのでもう少ししたら着けるとのことで、看護師は病室から退出いたしました。午後9時50分に訪室したときには既にご自分でマスクをつけ入眠中でしたので、看護師は呼吸・胸郭の動きを観察し、装置のランプがついていることを確認しました。翌日の午前0時20分にも入眠中であり、呼吸・胸郭の動き・装置のランプを確認し、深夜勤務の看護師に申し送りました。午前2時50分、深夜勤務の看護師が心肺停止状態であることを発見し、当直医、主治医と共に救命処置を行い、心拍は再開いたしました。

午前9時に、院長・副院長がご家族と面談し、事故の原因究明をお約束いたしました。事故調査委員会を12時15分に開催し、器械のデータの取り出し、関係者の聞き取り調査を開始しました。その結果、器械が作動していないことが判明し、正常に作動しているものと誤認したことが原因であり、ご家族にお詫びとご説明を申し上げます。

事故3日後には、医療安全委員会を開催し、患者様への事前説明、立会者の明記、酸素濃度の測定などを決めたチェック表による確認方法をきめたマニュアルを作成しました。それまでは、器械付属の説明書を用いていましたが、不十分であるためマニュアルを作成しました。

事故後、ICU・HCUにてご家族の看護も頂きながら懸命に治療を行ってまいりました。血圧が低下するなど不安定な状態が続きました。その後、次第に回復されましたが、残念ながら、意識を回復されることは無く、本年3月に併発した肺炎により死亡されました。

死亡後、富山中央署に届出をし、現在捜査中です。また、富山県・富山市保健所に報告を行いました。さらに、医療機器による事故ですので、再発を予防するために、日本医療機能評価機構に事故の詳細を報告いたしました。

病院を信頼していただきましたにもかかわらず、そのご信頼に応えることができませんでしたことは、大変申し訳ないことです。病院では医療安全部を創設し、リスクマネージャーを院内各部署に配置し、院外講師による講演会を開催し、インシデントレポート検討会を毎月開催するなど、医療安全に努力してまいりました。さらに、より安全な医療を提供できるよう人員・活動を強化し、皆様のご信頼を一日でも早く回復できるよう職員一同努めてまいります。皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

目次

■病院長からのメッセージ 「医療事故のお詫びとご説明」 病院長 泉 良平	1
■部門紹介 診療情報室	2
■連載 お薬Q&A③	2
■連載 外来看護だより⑩ 「看護部」	3
■連載 教室紹介・相談室紹介⑤ 「ストーム相談窓口」	3
■特集 禁煙 第1部 「たばこを止めたくなる話」 胸部血管外科 瀬川正孝	4
■特集 禁煙 第2部 「禁煙外来・禁煙教室」について 内科 清川裕明 看護師長 岡村多枝子	5
■連載 旬をたのしむ29 「ごぼう」(栄養科)	6
■連載 病院川柳 「17文字メッセージ」	6
■連載 ボランティア・エッセイ30 『シンジラレナイ?』 病院ボランティア 石森貞夫	7
■今月のふれあいギャラリー	8
■今月のイベントと院内の動き	8
■編集コラム	8



富山市民病院マガジンが
第6回ヘルスケア情報誌
コンクール(BHI賞)に
入選しました!

11月24日、岡山国際交流センターで表彰式があり、審査員長の高谷岡山市長より賞状が手渡されました。

部門紹介

診療情報室

診療情報室をご存知でしょうか。病院2階の「ふれあいギャラリー」に展示されている作品をご覧になりながら歩かれて、最後の作品をご覧になれる時に、右手奥に青地に白抜き文字で「診療情報室」という大きな看板が掲げられています。ここが診療情報室です。皆様は、診療情報室と聞いてどのようなイメージを持たれるでしょうか。「診療情報室？何しとんがけえ..」、「何しとるとこけえ。わからんわぁ..」との声が返ってきそうですが、簡単に紹介させていただきます。

診療情報室では、市民病院を受診された際に、各診療科で作成される診療録や診療諸記録の整理・保管を行っております。皆様はご近所の医療機関を受診されたことがありますか？ご近所の医療機関を受診されたとき、受付を済まされると、受付の方が棚を探してお

られる姿をご覧になりませんか。受付の方が探されて、診察の際に医師が記録しておられるのが診療録（カルテ）です。

市民病院では、外来を受診される患者様や、入院治療を受けられる患者様が多く、保管している診療録や診療諸記録は膨大な数にのびります。患者様を受診される際には、コンピュータを使って受診受付情報を診療録取り出し用データとして送るなど、受診される診療科等へ少しでも早く診療録を届けるため様々な工夫をしております。

しかし、最近では当院でも「電子カルテシステム」を導入したことにより、これまでは、診療録（紙カルテ）に記載していたことが電子的記録に変わり、診療情報室の業務内容が



変わりつつあります。限られた職員の中でどのようにすれば効率よく業務を行うことができるのか、試行錯誤の連続です。

診療情報室は、直接皆様の目にとまることはありませんが、これからも、皆様が安心して治療を受けられる市民病院であるために、縁の下の力持ちとして、精一杯取り組んでいきたいと考えております。これからは、寒さも厳しくなりなりますが、皆様体調には十分気をつけていただくようお願いいたします。

お薬 Q&A ③

Q. 子供に薬を与えるには、どうしたらいいですか？

A. 薬にはいろんなかたちの物があります。

一般的な使い方は、

粉薬:少量の水・ジュース・砂糖水などで泥状にしたものを口に流し込むか、あるいは指先に付けて乳児の上あごにこすりつけ、その後水、ぬるま湯等をスプーンで与えましょう。（舌の先は苦味を強く感じるので、上あごにつけるのが苦味を一番感じないよい方法です）

水薬:1回分をスプーン・スポイト・カップ等を用いて与えて下さい。

●カビ等の汚染を受けやすいため、冷蔵庫に保管するようにして下さい。

坐剤:挿入時の刺激で便意をもよおすことがあるので、排便後に挿入しましょう。

●1/2～2/3を使用するときには、カッターを使い斜めに切ってご使用下さい。

NG!

★ミルクと一緒に飲ませると味が変化してしまい、ミルク嫌いの原因になったり、飲み残しのため薬の全量を正しく服用できなかつたりするので避けて下さい。

★飲みやすくするために、砂糖やジュースを加えても結構ですが（一部不可の薬も有りますので確認してください。）、飲み残しのないように少量に溶かして下さい。また、下痢を起こしているときは、この方法は避けるようにして下さい。

★授乳後、食事後は満腹で飲まないことがありますので、そのようなときは、空腹時、授乳前や食事前に飲ませて下さい。

★同じ症状であっても兄弟に分け与えるようなことはしないで下さい。

★食前、食後の指示の時に、食事をとらない場合でも時間がきたらお薬を飲ませて下さい。

連載

外来看護だより⑰ 「看護部」

看護部は2階の管理棟にあり、看護部長以下病床管理担当を含めて6名で仕事をしています。

看護部では、

1. 1人ひとりを大切に、優しさと思いやりのある看護
 2. 専門的知識、技術を磨き安全で信頼される看護
- を目標にし、患者さまが安心され、良い療養環境の中で治療が進み、一日でも早く退院できますように、お手伝いをさせていただきたいと努力をしております。

看護部には毎日院内外からのお客様が多く、多忙な院長・副院長をさがして事務担当者はテキパキと対応しています。また、急患で人手がほしい・・・との連絡で外来へ応援に出向いたり、看護の問題が発生し困っている時には一緒に考え解決していくなど慌ただしい毎日ですが、緑の下の力持ちで支えあって事故のないように努めております。

病床管理担当者は平成16年12月から看護部に配置され、院内全体の病床を中央管理しています。入院の必要な患者さまが適切かつ迅速に入院できるようにコントロールをする大変難しい業務ですが、若いパワーで柔軟



にそしてさわやかに外来と病棟との橋渡しとなっています。

このようなメンバーで日々頑張っています。これからも何なりと看護部をお訪ねいただき、ご意見・ご相談をお寄せくださいますようお願いいたします。

連載

教室紹介・相談室紹介⑤ 「ストーマ相談窓口」

ストーマ相談窓口という皆さんはどんなことをしている場所だと思いませんか？

こんな感じでやっています

ストーマとは何かというとギリシャ語で「口」という意味があります。消化管や尿路を手術によって造設した人工肛門・人工膀胱のことを言います。また、ストーマ保有者をオストメイトと呼んでいます。相談窓口ではオストメイトが術前と変わらず社会復帰することができ、意味のある人生を送るための支援を行っています。



お1人ずつご相談に応じます。お気軽にお越しください！

し、看護師一人とゆっくり相談を受けるように対応しています。「ほかでは話せないこともここなら話せる」とオストメイトからは喜びの声も頂いています。私たちの指導がオストメイトの人生観に影響することを忘れず、ともに喜ぶことで生きる意欲や社会復帰を後押しできたらと心がけています。

今後の活動としては、高齢化が進みオストメイトの年齢も高くなってきています。施設への入所などの場合もあり地域医療者との連携が必要と感じています。オストメイトに、より良いケアを提供できるように努力していきます。ストーマケアでお悩みの方は、外科・泌尿器科に関わらずお気軽にご相談ください。

具体的にいうと手術後のストーマを持った生活についての説明、退院後の定期検診、日常生活を送ってみて装具やケア方法に不都合が生じた場合の指導、新しい装具の情報提供などを行っています。その他には病棟看護師の依頼でベッドサイドに訪問し、相談やケアの指導を行うこともあります。

オストメイトはストーマをもつことで人に言えない不満や憤りがたまっていることがあります。問題や悩みを私たちに話していただくだけで気持ちが晴れることもあります。そのために完全予約制に

ストーマ相談窓口のご案内

ストーマケアについて、お悩みの際にご相談下さい

時：火曜日13:30～16:00

場所：外科外来4診

担当：第1週・石黒(東病棟3階)

第2週・間口(西病棟8階)

第3週・石黒(東病棟3階)

第4週・青木(西病棟4階)

外科外来に直接もしくは電話で必ず予約をして下さい(現在ご使用の装具を1式お持ちください)

特集

禁煙

第1部
たばこを止めたく
なる話

胸部血管外科
瀬川正孝

第2部
「禁煙外来・禁煙教
室」について

内科 清川裕明
看護師長 岡村多枝子

はじめに

我が国の平均寿命、健康寿命は世界でも最高の水準にありますが、がんや糖尿病等の生活習慣病の罹患率が上昇しており、また、人口の急速な高齢化とともに、要介護状態になる人々の増加が深刻な社会問題となっております。このため、厚生労働省では、平成12年から、「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」を推進し、喫煙は「病気の原因のなかで予防可能な最大の単一の原因」として位置づけ、「禁煙」は、生活習慣病予防の基本のひとつであるとして「1に運動 2に食事 しっかり禁煙最後にクスリ」のスローガンを掲げました。

我が国では、平成15年の調査によると、現在習慣的に喫煙している人の割合は、男性で46.8%、女性で11.3%で、徐々に

減少してきていますが、出産等を控えた若い女性の喫煙率は逆に増加傾向にあり、また喫煙者の周囲の非喫煙者がたばこの影響を受けてしまい、呼吸器や心臓の病気の発生率が高くなる「受動喫煙」も問題となっています。一方喫煙者の約7割の方は、禁煙もしくは減煙を考えたことがあるとも言われます。こうした経過から厚生労働省は、「禁煙支援プログラム」の普及に取り組み、平成18年4月から、禁煙治療に対する保険適用を開始し、たばこをやめるための支援体制を整えてきました。

富山市民病院でも5年前より、施設内分煙とし、禁煙外来および禁煙教室を行ってきましたが、来年1月1日より敷地内全面禁煙とさせていただく事になりました。これに伴い、市民病院でも禁煙治療に対する保険適用ができるようになります。そこで今回、市民病院マガジンに禁煙特集を組みました。

■第1部 「たばこを止めたくなる話」

胸部血管外科 瀬川正孝

たばこの煙には、約200種類の有害物質が含まれます。これらが原因となって呼吸器疾患をはじめ脳卒中・心筋梗塞・動脈硬化などの脳心臓血管障害や様々な悪性疾患を引き起こします。呼吸器疾患としては、代表格として肺癌がありますが、**慢性閉塞性肺疾患(COPD)**という良性疾患ですが死亡の危険性のある恐ろしい病気もあります。今回はこのCOPDという病気についてお話ししようと思えます。

COPDとは、息をするときに空気の通り道となる「気道」がたばこの有害物質によって障害され、ゆっくりと呼吸機能が低下する病気です。以前は「慢性気管支炎」、「肺気腫」とされていた病気を、まとめてCOPDと呼ぶようになりました。COPDのひとつの病態である「**慢性気管支炎**」とは、気道の粘液分泌が過剰になり、痰が多くなって咳が慢性的に続く状態を言います。もうひとつの「**肺気腫**」とは、肺胞の壁が破壊され、肺胞と肺胞との境がなくなり、気腫性肺嚢胞(空洞)ができる病気です。例えると、健康な肺は「スポンジ」です。あの小さな空隙が肺胞で、そこで正常なガス交換が行われます。これに対し

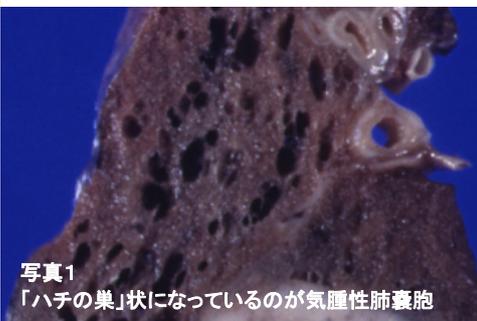


写真1
「ハチの巣」状になっているのが気腫性肺嚢胞

て、肺気腫は「ハチの巣」です(写真1)。気腫性変化がさらに高度になると、ハチの巣の穴が癒合して大きくなり「へちま」になります。つまり肺がスカスカの空洞になってしまうのです(写真2)。肺胞構造が破壊された嚢胞内では空気が入るだけでガス交換は行われません。その

うえ嚢胞内に無駄に入る空気によっていたずらに肺が膨らむため、正常肺胞内に入る空気の量が制限されてしまい息苦しさを感ずります。また嚢胞内の空気はよどみやすく、このため空気の中に含まれる有害物質が長く留まることになり、肺癌の発生母地にもなります(写真3)。簡単に言えば、COPDとは風邪を引いているわけでもないのに咳や痰が多く、しかも痰の切れが悪く、何となくいつも息苦しさを感ずるといふ病気です。

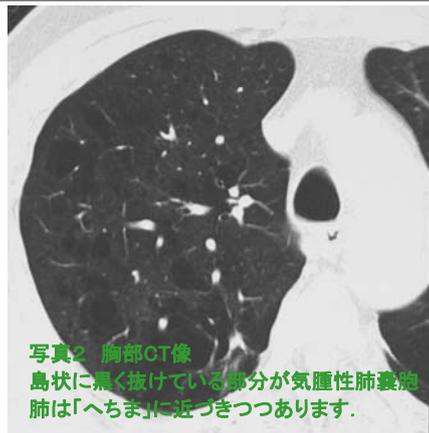


写真2 胸部CT像
島状に黒く抜けている部分が気腫性肺嚢胞で、肺は「へちま」に近い状態にあります。

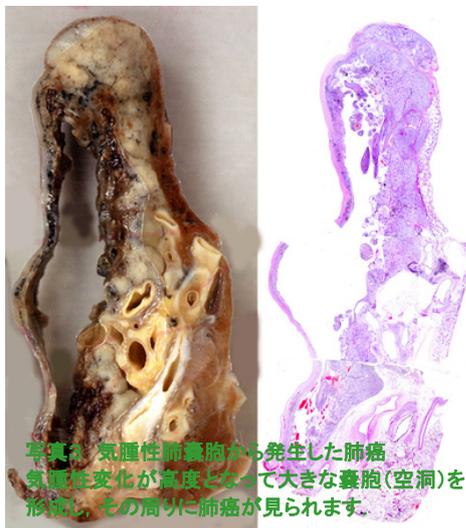


写真3 気腫性肺嚢胞から発生した肺癌
気腫性変化が高度になって大きな嚢胞(空洞)を形成し、その周りに肺癌が見られます。

COPDには日本で530万人が罹患していると推定されますが、このうち治療を受けているのは21万人に過ぎません。COPDは咳・痰などのありふれた症状で始まり、ゆっくりと進行するため、病気であるとの

自覚が乏しい「肺の生活習慣病」なのです。肺機能の低下が進むと、普通の呼吸だけでは十分な酸素を得ることができない呼吸不全という状態に陥ります。呼吸をすることに大変なエネルギーを要するために徐々にやせていき、息苦しさのために行動の自由が奪われ、自分の身の周りのことさえもできなくなってしまいます。また呼吸不全状態が続くと、肺へ血液を送っている右心室の負担が重くなり、ついには心臓が肥大して働きが悪くなる「右心不全」も起こります。肺癌では全国で年間57000人の方が死亡しますが、COPDでも13000人あまりの方が亡くなり、決して侮ってはいけない病気なのです。

では**COPDの治療法**とは何なのでしょうか。残念ながら、一旦傷んだ肺は元には戻りません。そのため障害の軽い状態からさらに悪化するのを防ぐことが治療の目的になります。その最も有効な治療法は禁煙をすることなのです。呼吸機能は非喫煙者でも経年的に低下します。COPD患者さんは、たばこによって経年的呼吸機能の低下を加速させているのです。しかしCOPD患者さんであっても、禁煙すれば2年以内には呼吸機能の経年的減少率は、非喫煙者の減少率とほぼ同じになると言われています。つまり障害を受けた肺は元には戻りませんが、より障害の軽い時期に禁煙をすれば、以後の呼吸機能の低下を最小限に抑

えられるのです。COPD患者さんにとって、禁煙は「予防」ではなく「治療」なのです。

「百害あって一利なし」

1本吸うのに2分間かかったとして1日20本で40分間、1週間で280分間、1年間で14600分、約243時間、すなわち約10日間もボーと煙をくゆらせていたこととなります。また1日1箱吸うとして、300円。1週間で2100円。1ヶ月で9300円。1年ではなんと109500円ものお金を煙にすることになります。

なかなか禁煙できないで困っている方。時間とお金の無駄と念じつつ禁煙に努力してみてください。

第2部 「禁煙外来・禁煙教室」について 内科 清川裕明, 看護師長 岡村多枝子

5年前より禁煙教室を定期的に行っています。内容は、スライドによる学習と質疑応答及び参加者による体験談や現在の気持ちについてのディスカッションをおこなっています。その一部を紹介します。

1. 喫煙者におこる肺変化：

喫煙本数と年月とともに汚れてゆく肺のスライドに、みなさんびっくりされるようです。

2. 喫煙と関連ある病気：

慢性気管支炎や肺癌ばかりなく、心筋梗塞や胃潰瘍も喫煙と関係するのですよ！

3. 受動喫煙の怖さ：

タバコの先から出る煙(副流煙)の行き先は・・・ そうです。非喫煙者の肺の中に入り、その結果呼吸器や心臓の病気になりやすくなります。

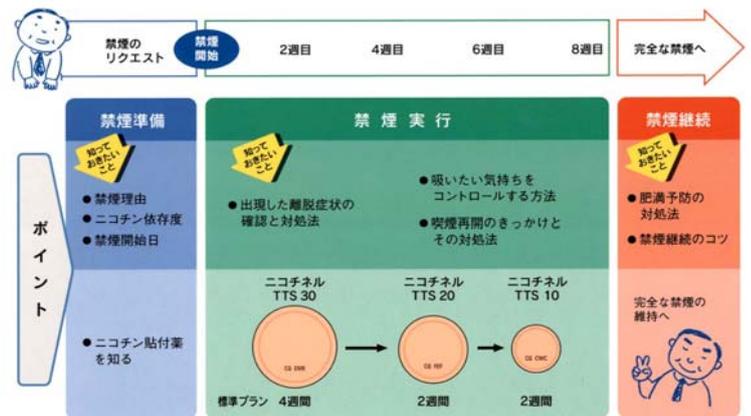


図2 ニコチン貼付薬を用いた禁煙スケジュール

◆禁煙の進め方 無理ない禁煙をすすめるコツ

1) 禁煙の準備期：灰皿は捨てましょう。

禁煙を始める日を決めましょう。(年末年始・お盆の連休など余裕のあるときがいいのです。)

喫煙パターン(喫煙行動)や喫煙のタイプを知る。※簡易ニコチン依存度テスト(図1)

- ①1日の喫煙本数が26本以上(ヘビースモーカー)
- ②起床後30分未満、朝食前の喫煙は、依存度増大

2) 禁煙開始直後：ニコチンからの離脱症状(禁断症状)とその対処方

ガム・昆布をかむ。深呼吸や軽い運動をするなど

3) 禁煙開始2週間後：吸いたい気持ちのコントロール法

行動パターン変更法、環境改善法、代償行動など
「禁煙スケジュール」:ニコチンパッチを用いた2ヶ月間の禁煙実行計画 ニコチンの依存度の高い方におすすめです(図2)。

4) 禁煙継続のコツ

そして、究極の秘訣は、ネバー・ギブアップ！！
1度や2度、禁煙に失敗してもあきらめないことです！

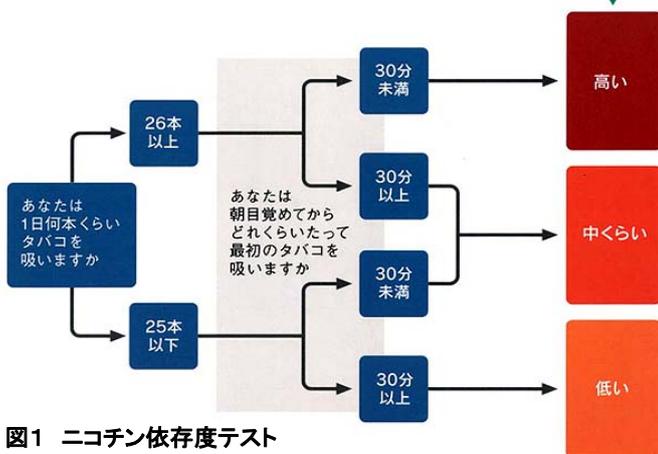


図1 ニコチン依存度テスト

日時： 奇数月 第2金曜日
15:00~約1時間
場所： 外来棟3階・集団指導室

連載 旬をたのしむ29 「ごぼう」 (栄養科)

食物繊維がたっぷりで、独特の歯ごたえを楽しむことのできるごぼうの旬は4月～5月と11月～2月の2回です。油や酢との相性がよく、きんぴらや天ぷら、ごぼうサラダなど家庭料理に広く利用されているごぼうは、食物繊維の含有量は野菜の中ではトップクラスで、便秘の予防に有効です。

ごぼうの旨みや香りは、皮の部分に含まれているので、調理の際は皮を包丁で剥くのではなく、たわしでこすって薄く皮を剥き、さっと洗って使用します。太さの一定した、ひげ根の多すぎないもの、ひび割れやキズのないものが良品です。乾燥するとかたくなり旨みや香りがなくなります。保存は乾燥を避けることが大切です。

◆献立紹介 《ごぼうのごま酢和え》

- ① 白ごまを半ずりにし、【A】の調味料と合わせごま酢を作る
- ② ごぼうを洗い、乱切りにして酢（分量外）を入れた熱湯で約3分茹でる
- ③ 人参を乱切り、いんげんを2cm程の長さになり切り、それぞれ茹でてザル上げをしておく
- ④ ちくわを輪切りにする
- ⑤ ②、③、④の材料を①のごま酢で和える

材料(2人分)

ごぼう	100g
人参	30g
さやいんげん	10g
ちくわ	30g
白ごま	大さじ6
【A】	
醤油	大さじ2
酢	大さじ2
砂糖	大さじ2
みりん	大さじ2

★栄養ゼミ ～かぜの予防に～

寒くなると体力も低下してきて、ビタミン不足でかぜをひきやすくなります。かぜをひかないようにするためには、疲れない体をつくるのが大切です。栄養をしっかり体の中に取り入れて、生活リズムを整えましょう。

大根、かぶ、葱などの冬野菜は体をあたためます。たんぱく質やビタミン類をバランスよくとり、体の芯から温まる食事をするようにしましょう。



★豆知識

ごぼうは、抗酸化成分のポリフェノールを多く含んでいます。切り口が空気に触れると変色するのはこの成分のためです。酢にはこの変色を止めるはたらきがあるので、切ったごぼうは酢水につけておくと白くきれいに仕上がります。

電カルで
資源削減
エコロジー



愛の手は
ナイチンゲール
思い出す



病める子の
その小さき手に
はげまされ



ありがとう
心がなごむ
そのことば



看護師の
笑顔あふれる
温かさ



検査値の
結果がでるまで
落ち着かず



やさしい手
貴方の笑顔に
支えられ



連載 病院川柳
「十七文字 メッセージ」

連載

ボランティア・エッセイ30

『シンジラレナイ?』

病院ボランティア 石森貞夫

◇年末になると世相をあらわす漢字は、今年は何だろうと想いをめぐらしますが、昨年は「愛」でしたが、出来事は総選挙での刺客事件・児童殺人事件・耐震偽装マンション騒動などで欠乏を感じた年でしたが、卓球の福原愛ちゃん、ゴルフの宮里藍さん二人の「あい」ちゃんでしたのでしょうか。

さて本年は、一番にファンに感謝の表現から、三連続笑顔で『シンジラレナイ』と答えた日本ハム球団のヒルマン監督の言葉から「信」でしょうか、パ・リーグ優勝・日本シリーズ優勝・アジア交流戦優勝など新庄選手を中心にベテランと若手選手の起用で、全て優勝の栄冠を勝ち取りました。高校野球ではハンカチ王子の早実斎藤投手の「青」いハンカチや、秋篠宮家の41年振りの悠仁親王誕生から「悠」など、日本中を明るくするニュースになりました。またビックな話題は「億」のボストン・レッドソックスへ移籍60億の松坂投手が、メジャー入りは年末の大きなホットニュースでしょうかね。

◆一方問題を投げかけた、富山の射水市民病院での終末期医療の「医」や、宇和島徳洲会病院での腎臓摘出・移植は医療の社会性・公共性など制度の問題性を問われました。高岡南高校から全国へと飛び火した、8万人を超える高校生の卒業に必要な単位不足の「単」は、今後の安倍政権の課題である学校制度改革から「教」は、美しい日本を造る若い世代の教育の重要性が叫ばれるなか、今年は特に児童のいじめで、自殺事件など学校や家庭での「悩」みは、お父さんお母さん方も子どもの将来を、真剣に考える新年度となります。

◇児童のいじめや学校での暴力は2000件を超えるなど、今後の学校制度の改革や教育問題は、大学受験ばかりを考える家族にとって、卒業に必要な単位が70時間以上不足し、世界史などの必修科目単位不足

が課題となっている反面、自分の子どもの教育や躾を真剣に考える親となって、強い子どもにするため生活習慣を見直し、夜長や寝不足にしない、朝食を完全に取らせる、テレビやゲームに熱中させない、外遊びを子どもと共に遊んでやる、地域での子育て学習に両親で参加する、母親としての子育ての知識を両親に教えて貰うなど、骨が強く、皮膚を鍛えた、予防のできる子どもを基本的な生活習慣を立て直すことが大切だと、先日の「子どもの安全と健康」フォーラムの講演でした。我国の少子化・いじめ・不登校の問題も、何らかの原因があるので、家庭と学校、地域との連携を深めて、「信じられる、チャレンジする子ども」に育てなければなりません。

◆また各地での官製談合から「談」も、入札制度がマンネリ化の原因ですが、今年の業界のヒット商品は、日経トレンドの調査から、①ニンテンドーDS鍛脳ゲーム機関連で1167万台、②軽自動車(三菱・富士スズキ・ダイハツ・ホンダ)売上が200万台を超える、③資生堂T S U B A K I (シャンプー・リンス)、④mixi (ミクシィ会員数570万人、ヤフー・楽天の2強体制を崩すネットサービス業界)、⑤W-Z E R O 3 (携帯電話)、⑥植物性乳酸菌ラ

ブレ(カゴメ)、⑦キャノンEOS(デジタル一眼レフカメラ)、⑧ダ・ヴィンチ・コード(書籍・映画など一大社会現象)、⑨ルックきれいのミスト(ライオン・除菌力と予防効果)、⑩男前豆腐店(300円)などで、その他缶入り酸素、コラーゲン飲料はコンビニでの売上が60億円、メタボリック・シンドローム薬のナイシトール85、おからこんにやく、黒烏龍茶などの、トクホ商品が業界を代表する企業製品がよく売れました。

◇来年度は疲労回復をうたう特定保健用食品(トクホ)の新商品や、ドリンク剤・飲料が登場し、ストレス・血圧や血糖値・コレステロール・体脂肪など「抗疲労トクホ」の数値化が現実の製品となり、またあらゆる業界が、疲労の数値化を求めて動き出し、ベット・家電・照明・入浴剤・健康器具・音響機器・アロマなど、癒しの効果がデータとして表示され、抗疲労市場は劇的な競争が始まると予測されています。女性向には飲む健康美肌水、朝スッキリ・栄養補給・リラックス・肌ケアなどミネラルウォーターが売れる、血液型ヨーグルト、ヘルシーのスナック菓子や食品も開発されて、健康嗜好はメタボ中年・女子高校生・ヤングから高齢者も、予防を心がける年となるでしょう。



■ 今月のふれあいギャラリー(玄関ホール2階)

12月2日から12月22日まで、水彩画「和の絵日記3」(石金和子さん)を展示しています。待ち時間などに気軽にお立ち寄り下さい。尚、11月10日から展示しておりました「第2回押花アート展」(竹林押花教室の皆さん)は12月1日で終了しました。有り難うございました。



ふれあいギャラリー
「第2回押花アート展」より
「静思」(竹林益子さん)

■ 今月のイベントと院内の動き

- 11月16日(木)：午後5時から正面玄関ホールにおいて、富山市琴修会指揮者グループ「ラブハープ」による大正琴の演奏会が開催されました。「ラブハープ」は富山県内で大正琴の指導にあたられている皆様のグループで、ジャズからポップス、映画音楽や演歌、童謡にいたるまで幅広いジャンルの演奏とその表現力に、感動のひと時を過ごしました。また、二重奏「いちご白書をもう一度」が演奏されると、聴衆も思わず口ずさみ、楽しく気持ちの癒される大正琴の夕べでした。
- 11月22日(水)：第10回富山市民病院病理解剖物故者慰霊祭が執り行われました。富山市民病院で病理解剖に御献体下さいました方々の遺徳に対して、感謝を表しご冥福をお祈りするために行っているもので、4年に一度執り行われています。
- 12月19日(火)：午後5時15分から「クリスマス会」があります。サンタクロースと聖歌隊が各病棟を訪問します。



「ラブハープ」による大正琴の演奏会



第10回富山市民病院病理解剖物故者慰霊祭

敷地内全面禁煙のお知らせ

平成19年1月1日から、病院敷地内を全面禁煙とさせていただきます。患者様並びにご来院の皆様の受動喫煙を防止し健康増進をはかるため、ご理解とご協力をお願いします。

■ 編集コラム

健康増進法を見てわかるように、さらに深刻化する少子高齢化やそれに伴う疾病構造の変化により、発生した疾病を治すよりも、疾病予防や国民の健康づくりに積極的に取り組むことがより重要であると再認識されてきています。例えば、受動喫煙による健康への慢性影響として肺がんや循環器疾患等の危険性が高まることが知られていますが、上昇し続ける肺癌死亡率を抑えるためには、受動喫煙の防止を積極的に推進する必要があります。

また、最近、生活習慣病として話題を集めているメタボリック症候群では、初期に特有の自覚症状がないので、メタボリック症候群により引き起こされる数々の合併症を予防するために、全国民にそのための健康診断が義務化されることになるそうです。カロリーなどの栄養成分の表示の決まりも健康増進法で決められていますが、自ら積極的にできる健康増進は禁煙と普段の食事にあるのかも知れません。

健康増進法(2002年7月26日制定、8月2日公布、2003年5月1日施行)

第5章第2節 受動喫煙の防止

第25条 学校、体育館、病院、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、事務所、官公庁施設、飲食店その他の多数の者が利用する施設を管理する者は、これらを利用する者について、受動喫煙(室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸われることをいう。)を防止するために必要な措置を講ずるように努めなければならない。

総編集長: 病院長 泉 良平
編集部: 齋藤勝彦・家城岩松・石森貞夫
島竹恵美子・松下桂子・玉扶持春美・川口 宏

発行: 富山市立富山市民病院広報委員会
〒939-8511
富山市今泉北部町2-1

電話 076 (422) 1112
Fax 076 (422) 1371

<http://www.tch.toyama.toyama.jp/>



富山市立 富山市民病院

